

報道機関各位

世界アルツハイマー月間の取り組みについて

(ペットボタルの作成・ペットボタルによるオレンジロード作成)

9月には世界的にアルツハイマー月間（認知症月間）として位置づけられ、各地で認知症の理解を深める啓発事業が行われます。箕輪町では、認知症基本法第9条に定める「国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるため」に、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジを基調としたライトアップ等の取り組みを行います。

◎ペットボタル（住民参画企画※1）によるオレンジロード作成

- 日時** 9月14日（土） ナイトウォークイベント開催時間内
(18時頃～終了21時頃予定) ※荒天の場合はイベント中止
- 場所** 天竜川東岸歩行者道路（天竜公園の対岸東）
- 内容** ペットボタルによるオレンジロード（約300M）の鑑賞

イベント内の一部コースが、ペットボタルによる1夜限りのオレンジロードとなります。ペットボタルによる幻想的な光を鑑賞しながら、認知症への関心や正しい理解につながる機会となれば嬉しく思います。

*ナイトウォークイベント参加者以外の方も、オレンジロードをご覧ください。イベント開催時間中のため通行には十分ご注意くださいようお願いいたします。駐車場は、天竜川東側のキョウデン様（第2工場南側）をご利用ください。コース内での事故、駐車場内における事故や盗難は、主催者として対応しかねますのでご了承ください。

※1住民参画企画とは、「認知症を正しく理解し、『ともに歩む』活動の輪を広げよう」～ペットボタルでオレンジライトアップ企画～として、5月から始動。夏休み期間の寺子屋教室で小学生等と、オレンジカフェ（認知症カフェ）やのぞみの会（認知症家族の会）の参加者、認知症対応グループホームの皆さんや、地域活動団体の皆さん等と、計500個のペットボタル作成や認知症に関する学習を行いました。

添付資料 有 無箕輪町子育て少子化対策
キャッチコピーみんなで育てる みのわっ子
～パパになるなら箕輪町
ママになるのも箕輪町～福祉課 高齢者あんしん係
(課長) 小池 弘郷 (担当) 兼子 真紀
電話: 0265-70-6622 (直通)
FAX: 0265-70-6699
E-mail: fukushi@town.minowa.lg.jp

住民参画企画

「認知症を正しく理解し、『ともに歩む』活動の輪を広げよう」 ～ペットボトルでオレンジライトアップ～

9月はアルツハイマー月間（認知症月間）です。箕輪町地域包括支援センターでは、認知症に関する企画を計画し、5月から始動、7月以降取り組みを進めてきました。

活動内容① 認知症のことを幅広い年代に知ってもらおう！

7月以降、夏休みの寺子屋に参加の小学生、認知症に関する活動中の皆さん等へ、「認知症ってなあに？」の紙芝居等による学びの機会を持ちました。

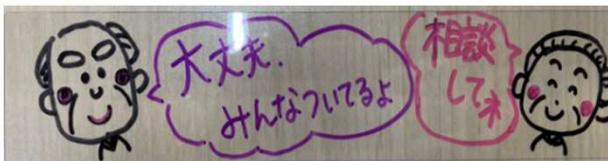
認知症の話に、子どもたちも、大人もとっても真剣！
子ども達への講師役として、町内のキャラバン・メイトが協力してくれました。



活動内容② 作成！オレンジ色に光る「ペットボトル」500個！



寺子屋、地域の施設、地域の活動
団体のみなさんと作成。



▲ペットボトルには、作成したみなさんのメッセージが入っています



ペットボトルは、9/14開催 みのわナイトウォークでのオレンジロードに使用され、幻想的な光でイベントを彩ります。オレンジロードは、イベント参加者以外の方もご覧頂けます。ナイトウォーク後の中旬以降は、9月の世界アルツハイマー月間に併せて開催しているみのわ天竜公園内のオレンジライトアップ「オレンジ&パークプロジェクト」に、ペットボトルが加わります。9月30日までの限定開催です。ぜひ、見に来てください！